



KONICA MINOLTA

# **PageScope Workware Backup Tool Ver. 2.0**

ユーザーズガイド



PAGESCOPE

# Workware

## 目次

1	はじめに.....	4
1.1	PageScope Workware バックアップツールとは .....	4
1.2	活用方法.....	4
1.3	動作環境.....	5
1.4	バックアップ対象 .....	6
1.5	データ移行時の制限 .....	7
1.5.1	他の PC へのデータ移行時のランチャ項目 .....	7
1.5.2	バックアップとリストア時の PC 環境の違いによる共有フォルダの制限 .....	8
1.5.3	共有フォルダの共有属性情報の確認方法 .....	14
2	バックアップツールのインストール .....	16
3	バックアップ .....	17
4	リストア .....	23
4.1	リストア時の注意点 .....	23
4.2	リストアの準備をする.....	24
4.3	リストアする .....	25
5	履歴の閲覧 .....	32



## 1 はじめに

### 1.1 PageScope WorkwareBackup Tool とは

PageScope Workware は、オフィスに山積する多種多様なペーパー文書や、様々なアプリケーション文書などのオフィス文書を電子化し、PDF 形式による統合管理を行うドキュメントマネジメントソフトウェアです。

PageScope WorkwareBackup Tool(以下、バックアップツールと呼ぶ)は PageScope Workware や PageScope Workware Share の設定情報やドキュメントデータをバックアップと、バックアップしたデータをリストア(復元)するソフトウェアです。

### 1.2 活用方法

バックアップツールを使って、PageScope Workware や PageScope Workware Share のデータのバックアップを行う具体的な活用例を 2 つ紹介します。

#### 1. ローカル PC でのバックアップ

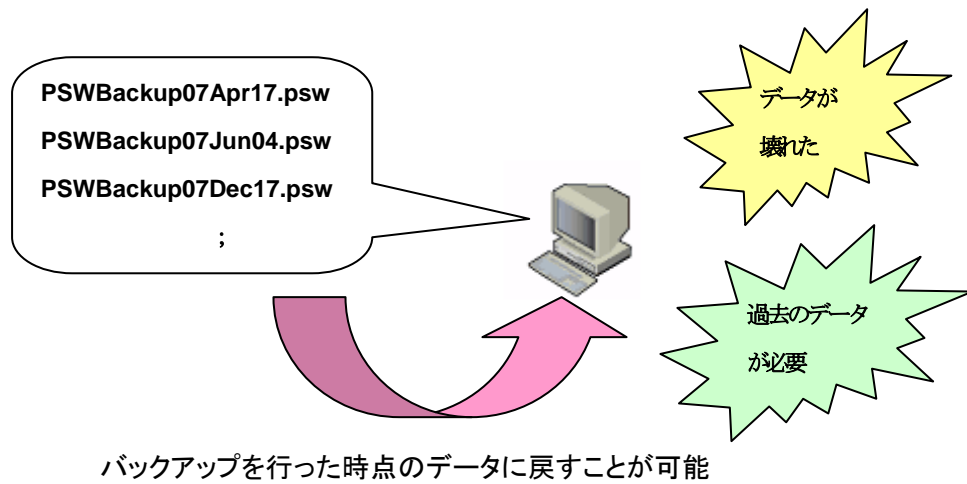
バックアップツールを使い、PageScope Workware や PageScope Workware Share のデータをバックアップすることができます。バックアップすることで、主に次の 2 つのメリットがあります。

##### ① 重要なデータを損失から守る

データを損失した際には、バックアップデータをリストア(復元)することにより、データをバックアップ時の状態に復旧することが可能です。

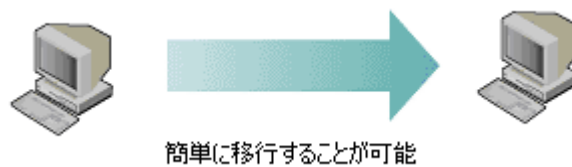
##### ② 過去のデータを保存する

使われなくなったデータや、データ量が膨大であった場合、古いデータをバックアップしておき、必要なときにリストア(復元)することにより、データを取り出すことが可能です。



## 2. 他の PC へのデータ移行

バックアップツールを使い、PageScope Workware や PageScope Workware Share のデータを他の PC へ簡単に移行することが可能です。



この様なメリットを十分に生かす為に、定期的にバックアップを行って頂くことをお勧めします。

### 1.3 動作環境

項目	仕様
必須アプリケーション	PageScope Workware Ver. 2.0/2.1/2.2/2.3 または、 PageScope Workware Share Ver. 1.0/2.0
OS メモリ CPU ハードディスク ディスプレイ ネットワーク	PageScope Workware Ver. 2.0/2.1/2.2/2.3、 PageScope Workware Share Ver. 1.0/2.0 の動作環境に準拠する

## 1.4 バックアップ対象

種類	対象情報
データ	<ul style="list-style-type: none"><li>・フォルダ</li><li>・共有フォルダ（ローカル PC 上のデータのみ。ネットワーク PC 上のデータはバックアップの対象としない。）</li><li>・スキャナ/ メール/ ごみ箱</li></ul>
設定情報	監視フォルダ情報 ランチャ情報（1.5.1 他の PC へのデータ移行時のランチャ項目をご確認ください）



### ご注意

PageScope Workware Ver.1.1 でバックアップしたバックアップデータを PageScope Workware Ver.2.0/2.1/2.2/2.3 にリストアすることはできません。PageScope Workware Ver.2.0/2.1/2.2/2.3 のアップデートを用いて Ver.1.1 から Ver.2.0/2.1/2.2/2.3 にアップデートした後で、バックアップデータを作成してください。



### ご注意

PageScope Workware でバックアップしたバックアップデータを PageScope Workware Share にリストアすることはできません。また、PageScope Workware Share でバックアップしたバックアップデータを PageScope Workware でリストアすることもできません。

## 1.5 データ移行時の制限

### 1.5.1 他の PC へのデータ移行時のランチャ項目

他の PC へのデータ移行時、リストアされたランチャ項目には下記の制限があります。

➤ プリンタ

PageScope Workware のランチャエリアにプリンタランチャとして表示されますが機能しません。PageScope Workware の設定ダイアログで、リストアされたプリンタランチャを削除し、リストア先の PC にインストールされているプリンタのランチャを新たに作成してください。

➤ アプリケーション

バックアップしたアプリケーションファイルへのファイルパスがリストア先の PC に存在しない場合は、PageScope Workware のランチャエリアに表示されません。必要に応じて追加してください。

➤ フォルダ

バックアップした出力フォルダのパスがリストア先の PC に存在しない場合は、正しく機能しません。PageScope Workware の設定ダイアログで、正しい出力フォルダを再設定してください。

### 1.5.2 バックアップとリストア時の PC 環境の違いによる共有フォルダの制限

リストアを行った際、PageScope Workware で登録された共有フォルダの OS 上の共有属性情報や設定が、バックアップを行ったPC環境(OS、ログインしているユーザーの権限等)とリストアを行う PC 環境により、バックアップ時と異なる場合があります。

バックアップを行った環境とリストアを行う環境の組み合わせでリストア時に設定される共有フォルダの情報を各章で説明しています。以下の表の該当する組み合わせの章に書かれた設定情報を確認してから、バックアップ・リストアを行ってください。

		リストアを行う環境	
		Administrator 相当の権限	Users 相当の権限
バックアップを行った環境	Administrator 相当の権限	ケース① (a)	ケース②
	Users 相当の権限	ケース① (b)	ケース②



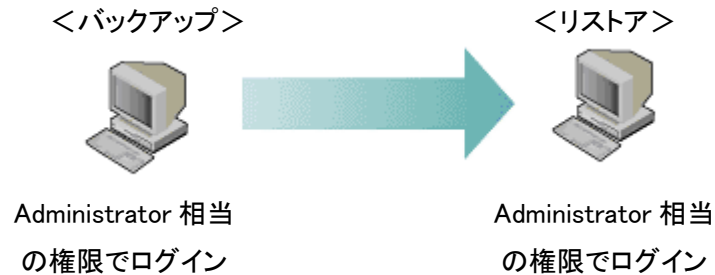
#### ご注意

PageScope Workware Share では、Administrator 権限でバックアップおよびリストアを行ってください。



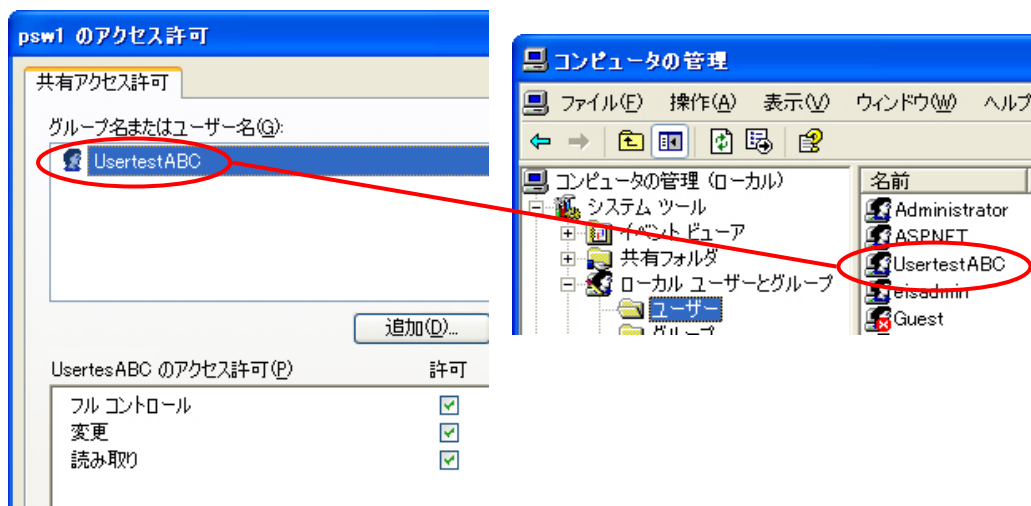
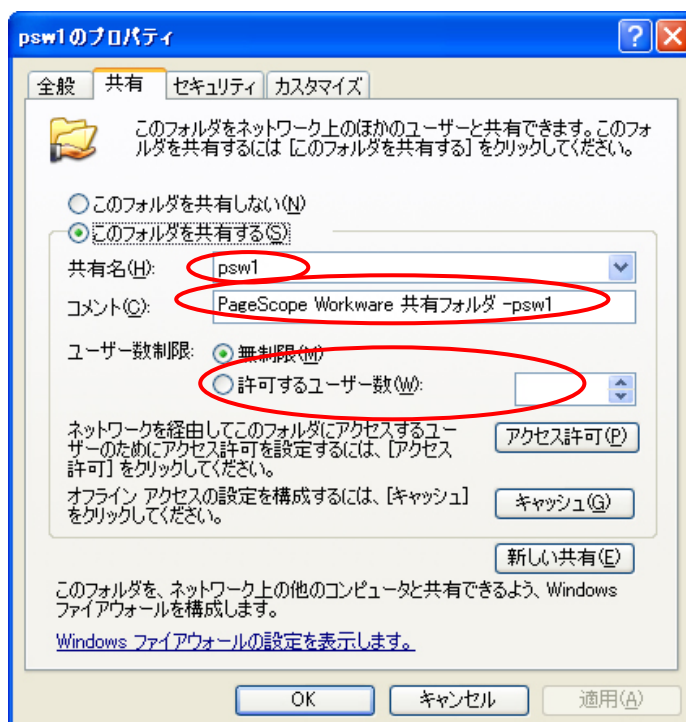
# ケース① Administrator/PowerUser 相当の権限でログインしているとき

## (a) Administrator 相当の権限でログインしてバックアップを行った場合

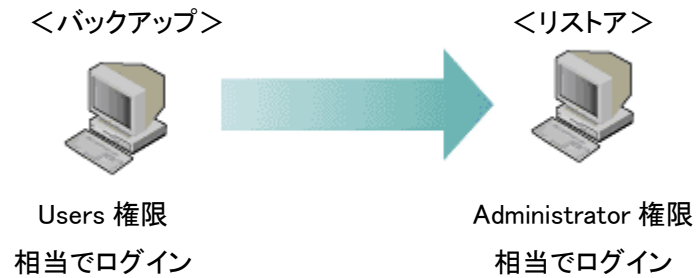


リストア後、PageScope Workware に登録された共有フォルダの OS 上の共有属性情報は以下の情報になります。

項目	値	注意事項
共有名	PageScope Workware に登録されているフォルダ名	バックアップ時には異なる名前を設定されていても左記の値となります。
コメント	バックアップ時に設定されている値	
アクセスの種類	バックアップ時に設定されている値	
共有アクセス許可	バックアップ時に設定されている値  ただし、リストアを行う PC にバックアップ時に設定されたログインユーザーが登録されている場合のみ設定されます。  リストアを行う PC に登録されていない時は、リストアを行ったユーザーでフルコントロール権限が設定されます。	

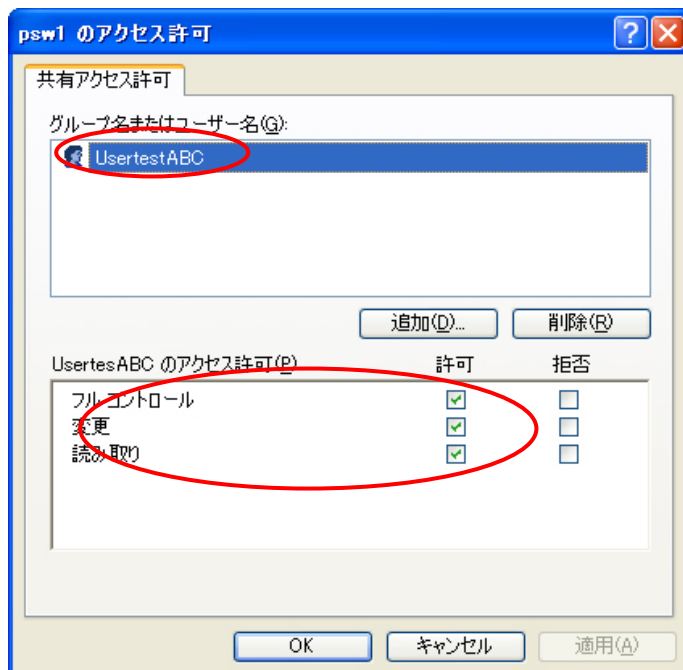
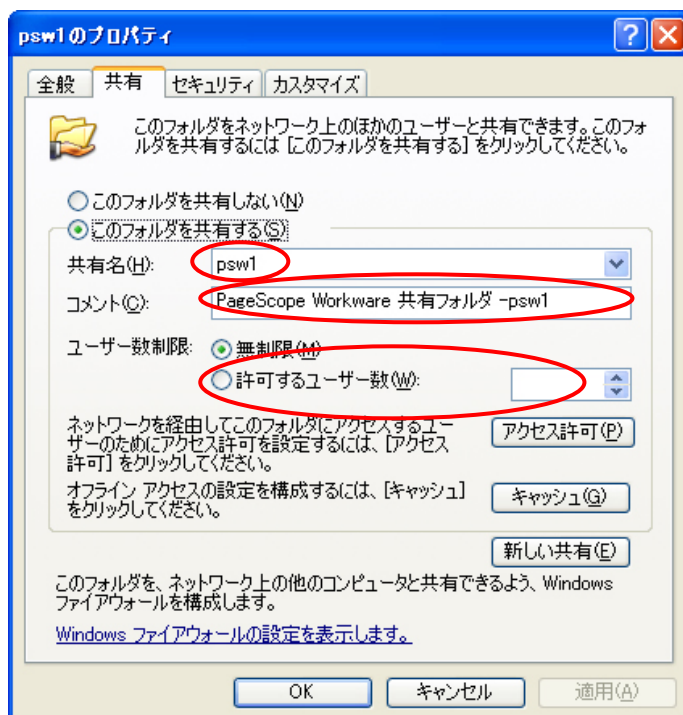


## (b) Users/Guests 相当の権限でログインしてバックアップを行った場合

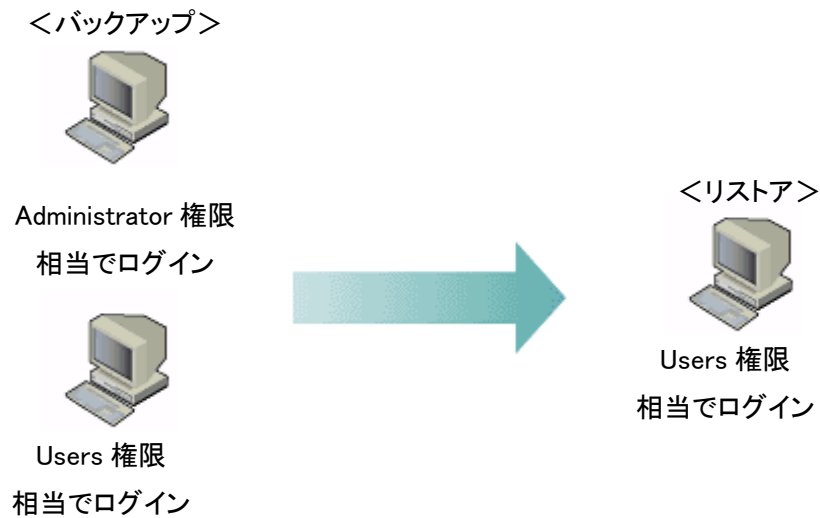


リストア後、PageScope Workware に登録された共有フォルダの OS 上の共有属性情報は以下の情報になります。

項目	値	注意事項
共有名	PageScope Workware に登録されているフォルダ名	左記の値となります。
コメント	“PageScope Workware 共有フォルダ -” + 共有名	
アクセスの種類	無制限	
共有アクセス許可	リストアを行ったユーザーでフルコントロール権限が設定されます。	



## ケース② Users/Guests 相当の権限でログインしているとき



PageScope Workware に登録されている共有フォルダには下記の 2 種類あり、それぞれ下記のようにリストアされます。

### ① PageScope Workware に既に登録されたフォルダを共有した場合

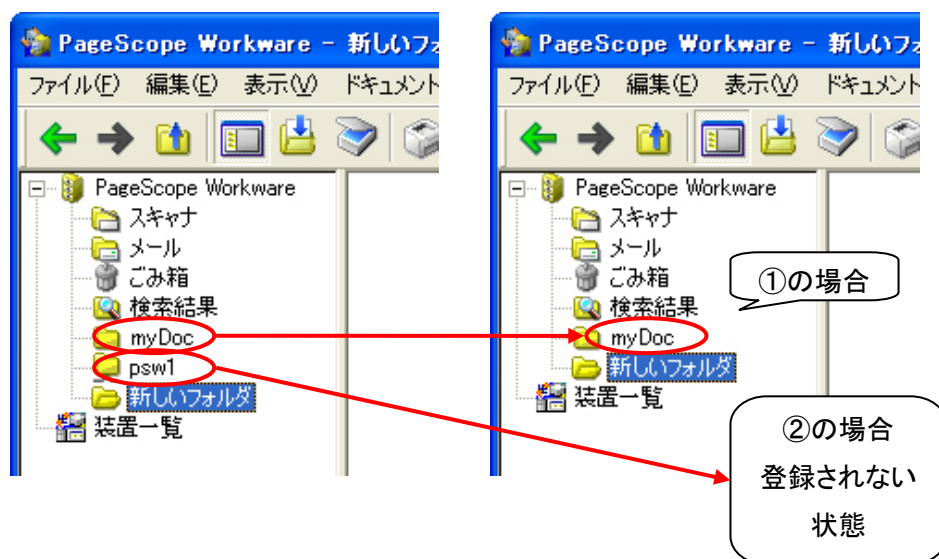
PageScope Workware 上で登録されているフォルダを選択し、右クリックでコンテキストメニューから「共有フォルダ」-「作成」を選択して共有フォルダを作成した場合

リストア後、PageScope Workware 上で操作できるようにリストアされますが、共有フォルダ設定は解除されます。手動で共有設定する必要があります。そのフォルダを選択し、右クリックでコンテキストメニューから「共有フォルダ」-「作成」を選択してください。

### ② PageScope Workware に登録されていないフォルダを共有フォルダとして登録した場合

PageScope Workware 上で “PageScope Workware” を選択して右クリックでコンテキストメニューから「共有フォルダ」-「作成」を選択し、共有名と OS 上のフォルダパスとを入力して共有フォルダを作成した場合

リストア後、データはリストアされますが PageScope Workware には登録されていない状態となります。手動で共有フォルダを登録する必要があります。PageScope Workware 上で “PageScope Workware” を選択し、右クリックでコンテキストメニューから「共有フォルダ」-「作成」を選択し、共有名と OS 上のフォルダパスとを入力して共有フォルダを作成してください。

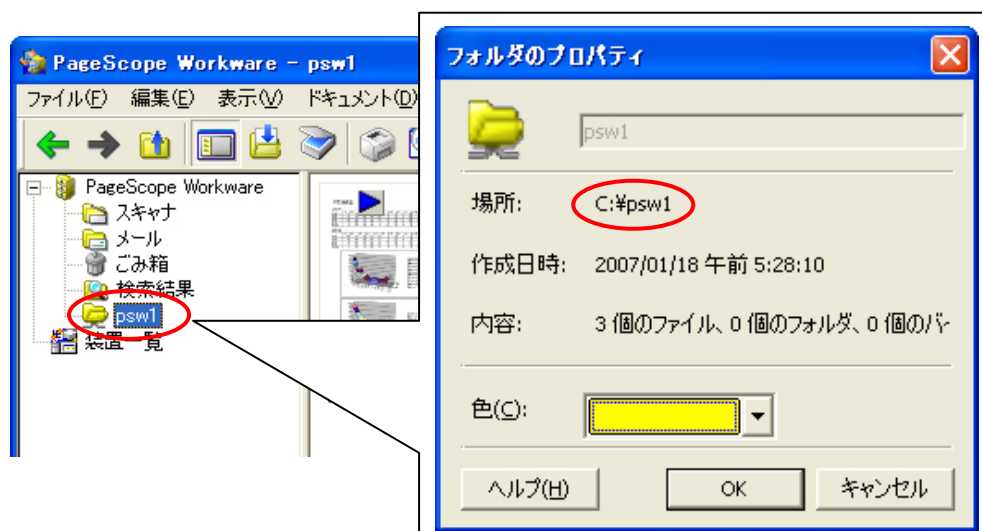


#### ワンポイントアドバイス

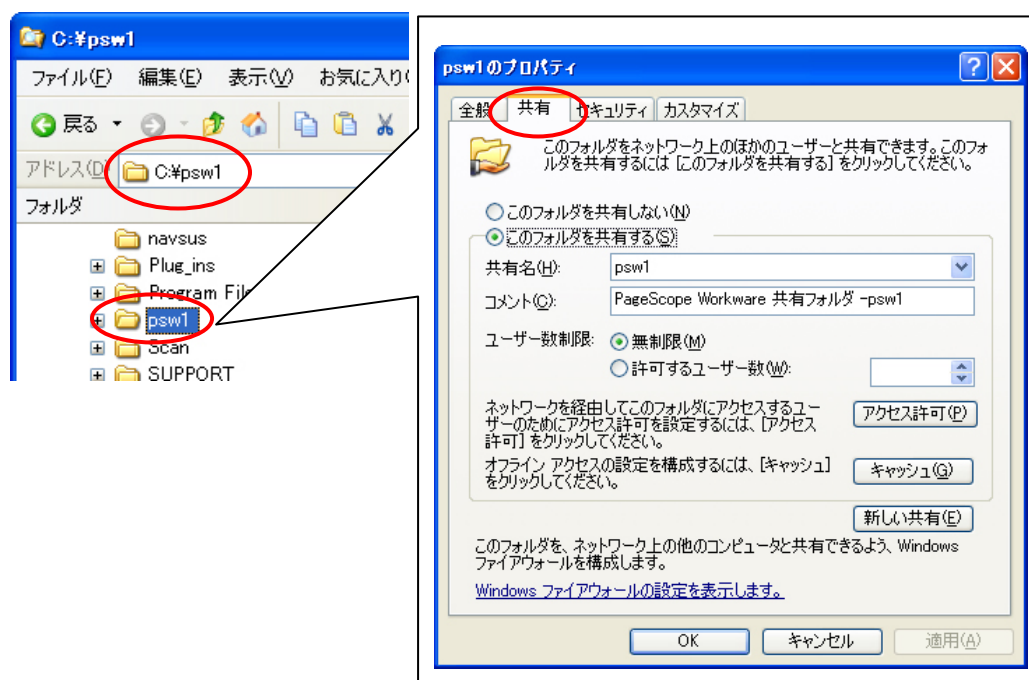
Users/Guests 相当の権限でログインしている環境でリストアを行う際には、共有フォルダのフォルダパス情報をあらかじめメモしてからバックアップを行ってください。

### 1.5.3 共有フォルダの共有属性情報の確認方法

PageScope Workwareに登録された共有フォルダは、登録時に指定したフォルダパスに実際のデータが存在します。PageScope Workware上で共有フォルダ(ここでは例として“psw1”を挙げます)を選択し、右クリックでコンテキストメニューからプロパティを選択すると、「フォルダのプロパティ」画面が表示されます。プロパティダイアログの“場所”で登録時に指定したフォルダパスを参照できます(ここでは“C:\psw1”が相当)。



また、エクスプローラーより実際のフォルダパス(ここでは“C:\psw1”)を選択し、右クリックでコンテキストメニューからプロパティを選択すると、「フォルダのプロパティ」画面が表示されます。プロパティダイアログ内の「共有」タブにそのフォルダの共有設定に関する情報が参照できます。これが OS 上でのそのフォルダの共有属性情報となります。



## 2 バックアップツールのインストール

バックアップツールをインストールするには、以下の手順を実行します。

- ① PC に Administrator 権限でログインします。
- ② PageScope Workware もしくは、PageScope Workware Share がインストールされていて少なくとも一度は起動していることを確認します。



### ご注意

バックアップツール Ver.2.0 は、PageScope Workware Ver.2.0/2.1/2.2/2.3 もしくは、PageScope Workware Share Ver.1.0/2.0 がインストールされていない PC にはインストールできません。またインストールされていても一度も起動したことのない PC ではバックアップツール Ver.2.0 を利用できません。

- ③ バックアップツールを画面の指示に従って、インストールを行います。



### 3 バックアップ

PageScope Workware データのバックアップを行うには、以下の手順を実行します。

- ① 全てのアプリケーションを閉じます。
- ② バックアップツールを起動します。



#### ご注意

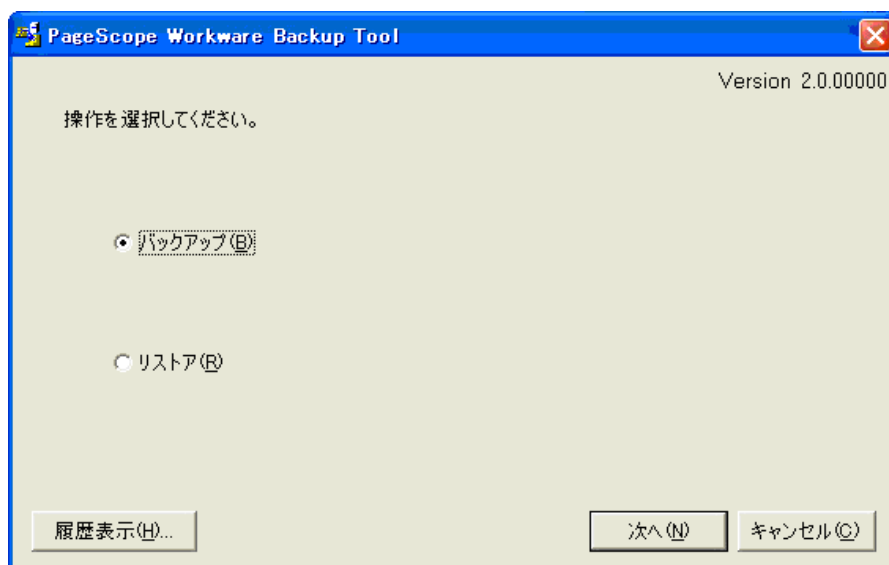
バックアップツール Ver.2.0 は、PageScope Workware Ver.2.0/2.1/2.2/2.3 もしくは、PageScope Workware Share Ver.1.0/2.0 がインストールされていない PC にはインストールできません。またインストールされていても一度も起動したことのない PC ではバックアップツール Ver.2.0 を利用できません。



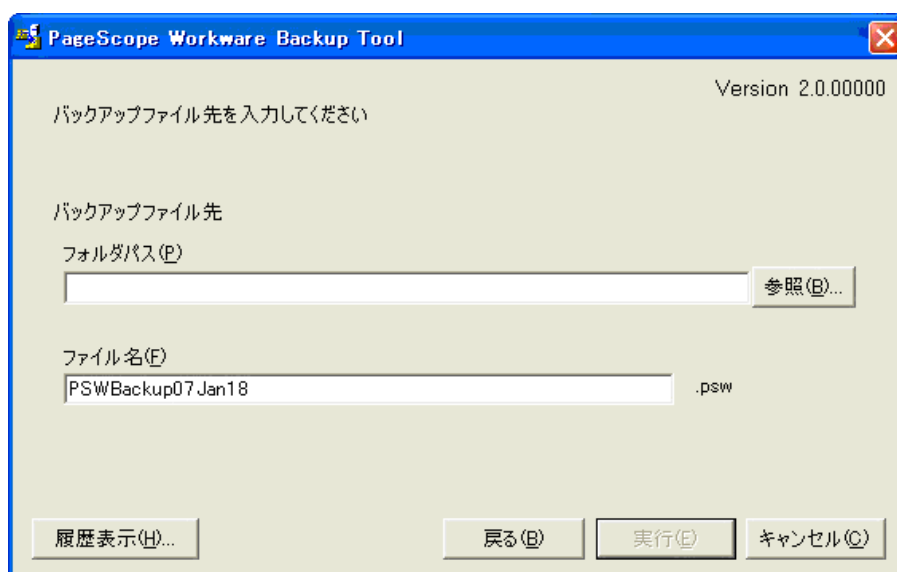
#### ご注意

PageScope Workware Share では、Administrator 権限でバックアップを行ってください。

- ③ 「バックアップ」を選択し、「次へ」ボタンを選択します。



- ④ バックアップファイルの保存先を入力し、「実行」ボタンを選択します。



ー フォルダパス

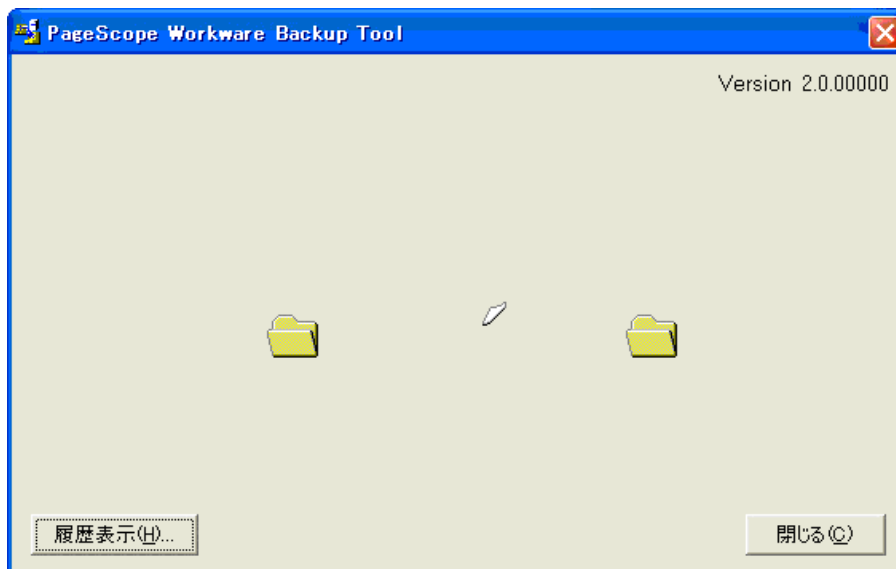
バックアップファイルの保存フォルダのパスを入力します。

直接入力するか、「参照」ボタンを押しフォルダを選択します。「参照」ボタンを押すと、「フォルダの参照」ダイアログが表示されます。保存先のフォルダを選択します。



ー ファイル名

バックアップファイルのファイル名を入力します(任意)。



PC 環境や PageScope Workware データにより、数分かかる場合があります。



#### ご注意

バックアップ先に指定したフォルダが存在するドライブには、十分な空き容量(バックアップを行うデータフォルダおよび共有フォルダの、2倍～4倍の容量)が必要です。

必要な空き容量は、データフォルダおよび共有フォルダ内の、ファイルの種類によって変わります。データフォルダの場所は、PageScope Workware のユーザーズガイド(4.9 データフォルダの移動)を確認ください。

また、リストア時にも、バックアップ時と同じ空き容量が必要です。



#### ご注意

バックアップ作業中は、バックアップを行うデータフォルダおよび共有フォルダへの、登録・削除や、ファイルの閲覧・更新等の作業は行わないでください。

バックアップが正常に行えなくなる可能性があります。



#### ワンポイントアドバイス

ファイルが使用中で、バックアップが行えなかった場合は、ログにファイル名が記録されます。初期設定では、以下にログが作成されます。

Windows XP の場合は「C:\¥ Documents and Settings ¥ All Users ¥ Application Data ¥ KONICA MINOLTA¥Pagescope Workware Backup Tool¥BackupFailureLog.txt」、

Windows Vista の場合は「C:\¥ Users ¥ All Users ¥ KONICA MINOLTA¥Pagescope Workware Backup Tool¥BackupFailureLog.txt」です。



#### ワンポイントアドバイス

他の PC の共有フォルダに保存したいときは、「マイ ネットワーク」を選択し、他の PC の共有フォルダを選択します。

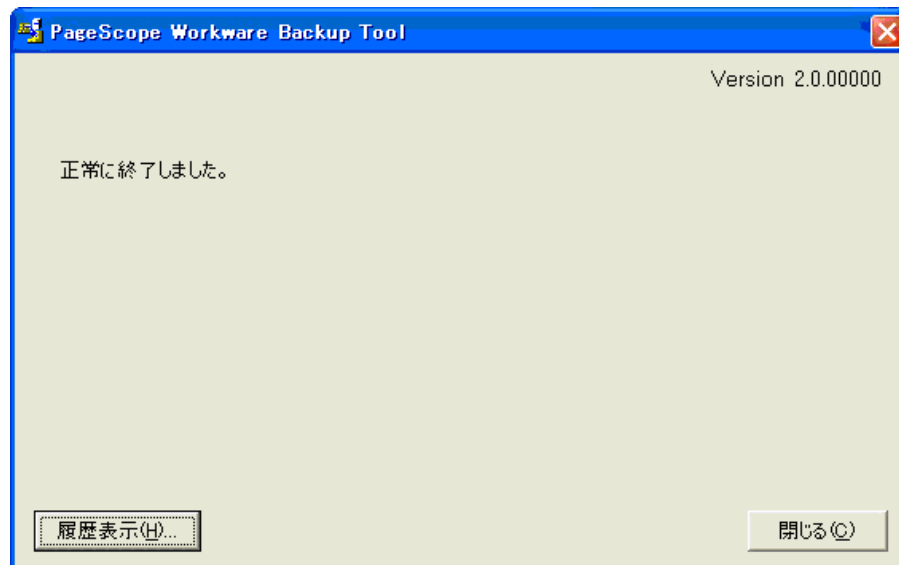
PC のみが見えていて、共有フォルダが見えない場合があります。この問題は接続したい PC にエクスプローラーから予め、ログインをしておくことで回避できます。エクスプローラーのフォルダツリーから接続したい PC を選択すると、下記のようなダイアログが表示されます。このダイアログで、接続する PC へログインできるユーザー名とパスワードを入力します。



正常にログインできた場合は、「フォルダの参照」ダイアログを一旦閉じて、再度「参照」ボタンを選択します。

また、共有フォルダが見えておりバックアップ先に指定し、バックアップを行うと失敗する場合があります。この問題も上記方法で回避することができます。

- ⑤ 結果を確認し、「閉じる」ボタンを選択します。





#### ご注意

PageScope Workware に登録されているデータが非常に大きいとき、指定したフォルダパスにバックアップファイルが複数できることがあります。



リストア時には、作成された全てのファイルを同じフォルダパスに置き、上記ダイアログで指定されたファイルを選択してください。



#### ご注意

ファイル名は絶対に変更しないでください。リストアを行えなくなる可能性があります。



#### ご注意

リストアを行う PC には、バックアップをした共有フォルダと同じドライブが必要です。



#### ワンポイントアドバイス

バックアップファイル名は履歴にて参照することが可能です。

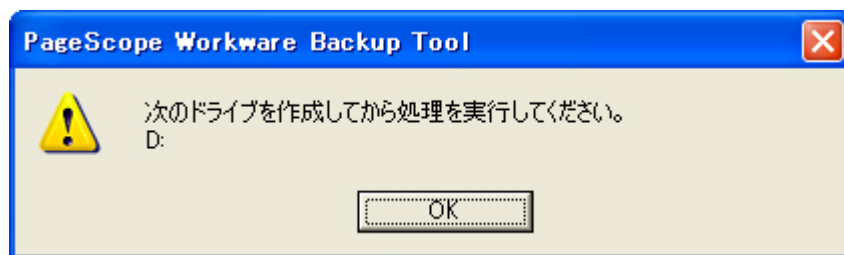
## 4 リストア

### 4.1 リストア時の注意点

次の場合、リストアできません。

① リストアを行う全ての環境において

1. バックアップデータの共有データが、リストアを行うPCに存在しないドライブを含んでいた場合、下記警告ダイアログに従い、ドライブを「コンピュータの管理」から作成した後リストアを行ってください。

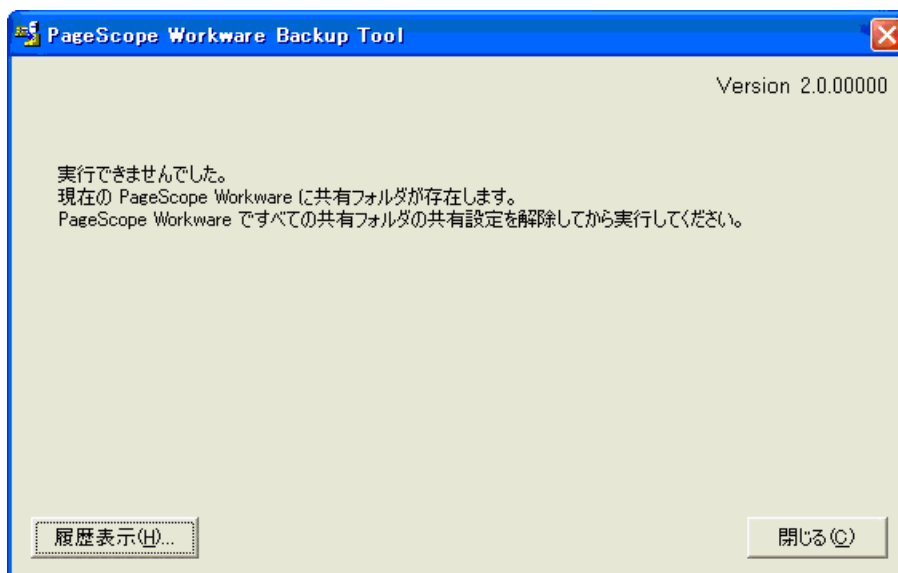


2. バックアップデータの共有データが、リストアを行う PC にすでに存在するフォルダを含んでいた場合（ただし、PageScope Workware が管理しているフォルダを除く）、下記警告ダイアログに従い、フォルダをエクスプローラーから移動した後リストアを行ってください。



② 制限ユーザー (Users/ Guests 等) 権限でログインしているときのみ

現在の PageScope Workware に共有フォルダのデータがあるとリストアを行いません。  
PageScope Workware で共有フォルダを解除してから、再度バックアップツールでリストアを行ってください。



**ご注意**

PageScope Workware Share では、Administrator 権限でリストアを行ってください。

## 4.2 リストアの準備をする

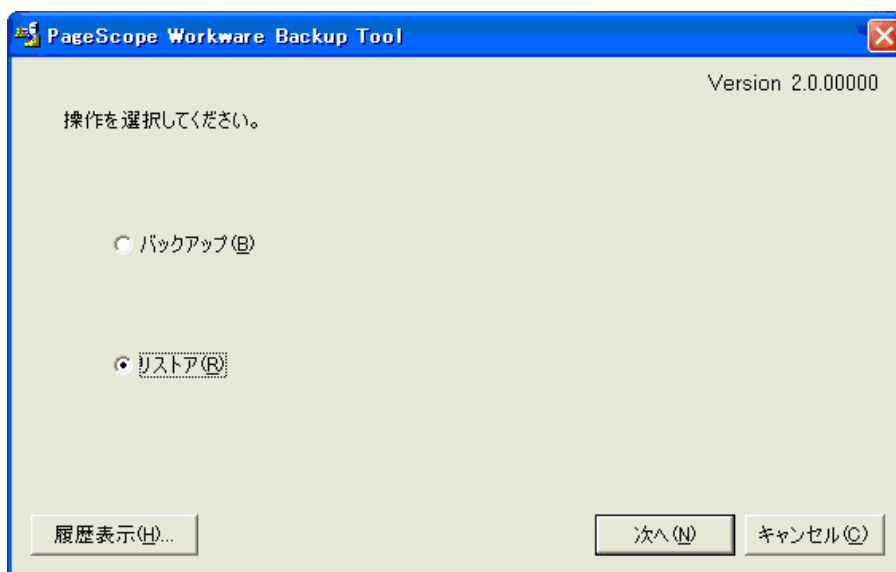
リストアを行うと現在使用している PageScope Workware のデータは削除され、バックアップされたデータに置き換わります。必要に応じて、リストアを行う前に、本書の「3. バックアップする」の手順に従い、現在の PageScope Workware のデータのバックアップをとってください。



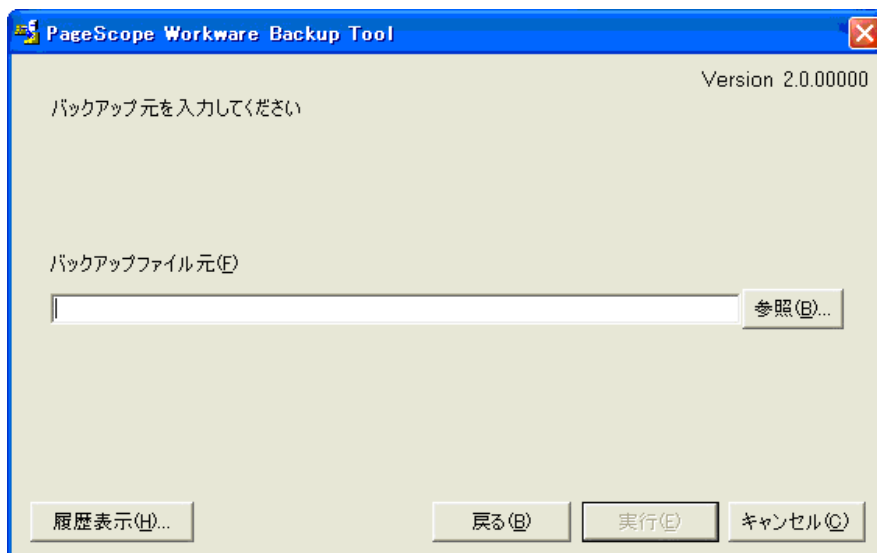
### 4.3 リストアする

PageScope Workware データのリストアを行うには、以下の手順を実行します。

- ① 全てのアプリケーションを閉じます。
- ② バックアップツールを起動します。
- ③ 「リストア」を選択し、「次へ」ボタンを選択します。



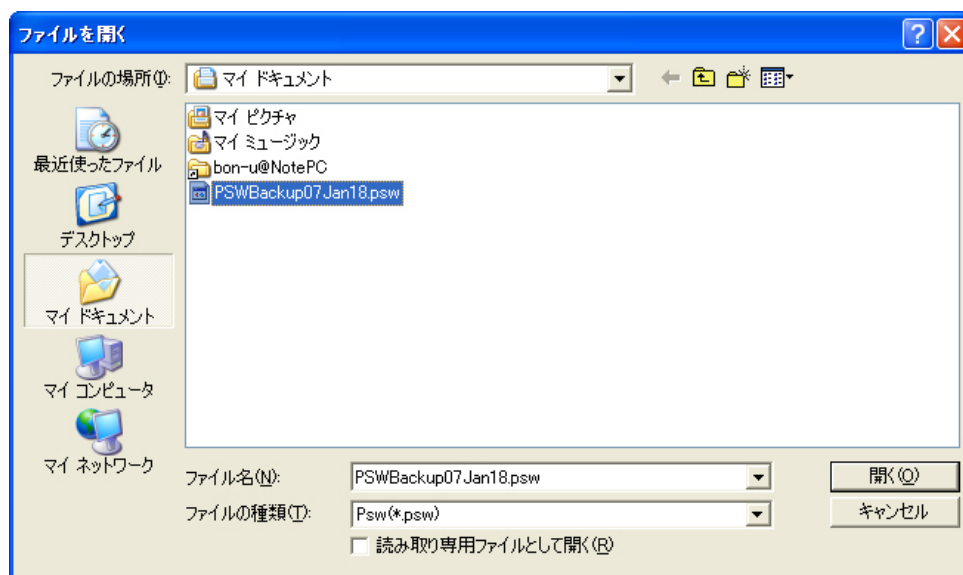
- ④ バックアップファイルの保存先を入力し、「実行」ボタンを選択します。



#### ー バックアップファイル元

存在するバックアップファイル(XXX.psw)のパスを指定します。

直接入力するか、「参照」ボタンを押しファイルを選択します。「参照」ボタンを押すと、「ファイルを開く」ダイアログが表示されます。リストアしたいバックアップファイルを選択します。



#### ご注意

リストアを行う場合、PageScope Workware のデータフォルダが存在するドライブには十分な空き容量（リストアされるデータフォルダおよび共有フォルダの、2 倍～4 倍の容量）が必要です。

必要な空き容量は、データフォルダおよび共有フォルダ内の、ファイルの種類によって変わります。



#### ご注意

リストア作業中は、リストアを行うデータフォルダおよび共有フォルダへの、登録・削除や、ファイルの閲覧・更新等の作業は行わないでください。

リストアが正常に行えなくなる可能性があります。



### ワンポイントアドバイス

他の PC の共有フォルダに保存したいときは、「マイ ネットワーク」を選択し、他の PC の共有フォルダを選択します。

他の PC を選択すると、下記のようなダイアログが表示される場合があります。このダイアログで、接続する PC へログインできるユーザー名とパスワードを入力します。



### ご注意

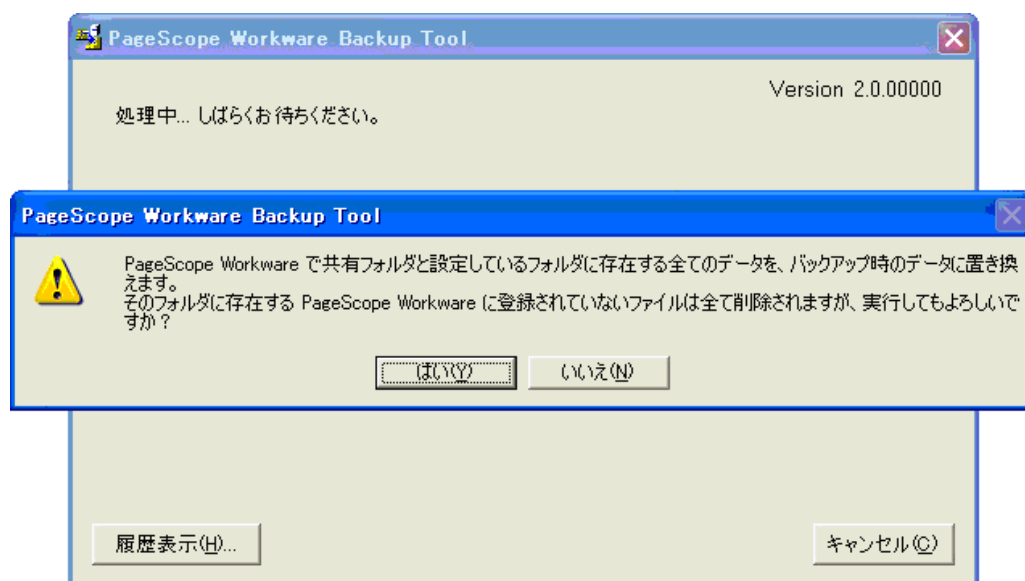
バックアップ時にバックアップファイルが複数作成された場合は、作成された全てのファイルと同じフォルダパスに置き、バックアップファイルには指定されたファイル (XXX\_bakX.psw) を選択してください。作成されたファイルのファイル名を変更した場合、リストアできない可能性があります。



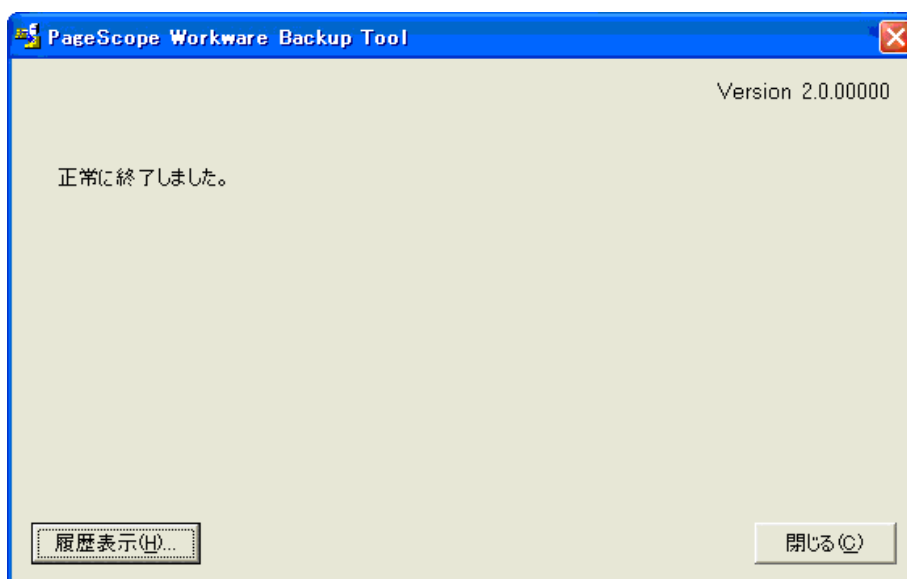
### ご注意

リストア先の共有フォルダ(PageScope Workware に登録されている共有フォルダの、実際のデータが存在するフォルダ)に存在するファイルは、PageScope Workware に登録されていないファイルも含め全て削除されます。

必要に応じて、リストアを行う前に、ファイルをエクスプローラーで移動してください。



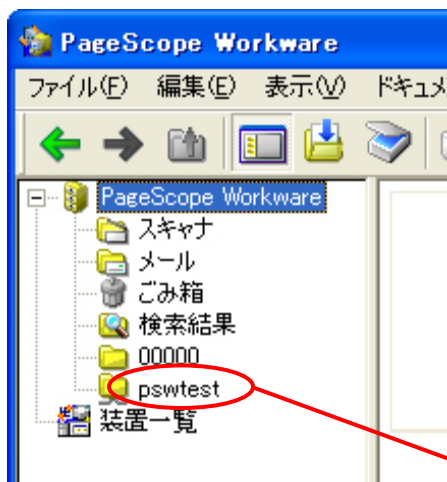
- ⑤ 結果を確認し、「閉じる」ボタンを選択します。



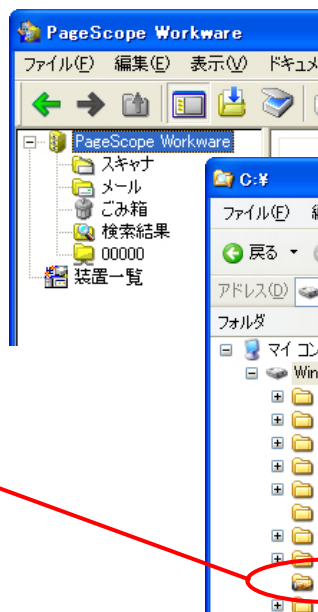
⑥ PageScope Workware を起動し、データの確認を行います。

リストアを行う環境 (PC) に、現在の PageScope Workware に登録されておらず、かつバックアップデータと同じ名前である共有フォルダが存在する場合 (ここでは、“pswtest”が該当) は、違う共有フォルダ名 (共有フォルダ名 + “\_bak”) で共有設定を行います。このとき、OS のエクスプローラー上でも、(共有フォルダ名 + “\_bak”) で共有設定されます。共有名が長い場合、共有フォルダ名の後ろから文字を削除し、“\_bak”を追加します。

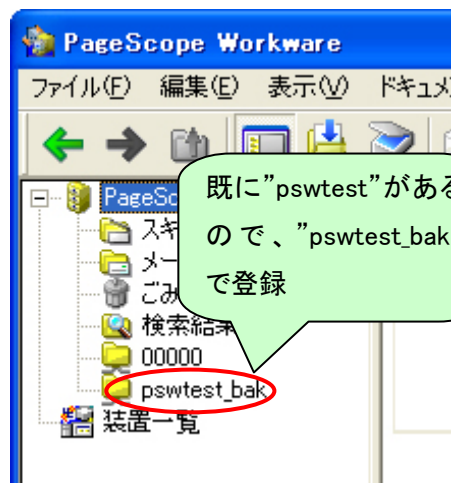
バックアップデータ



リストアを行う環境



PageScope Workware には登録されていないが、PC 上には“pswtest”という名前の共有フォルダが存在

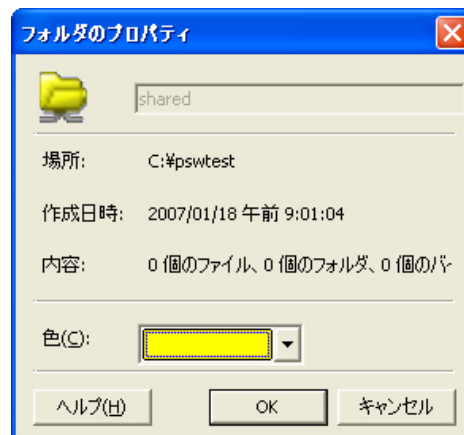
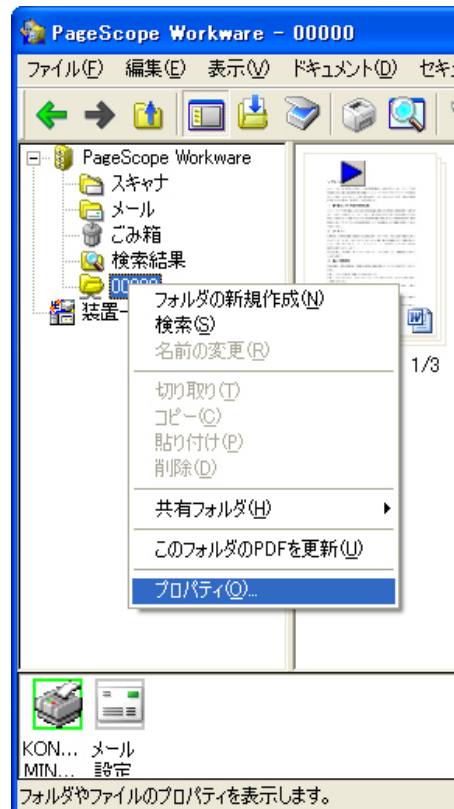


既に“pswtest”があるので、“pswtest\_bak”で登録



### ご注意

バックアップを行った PC とリストアを行った PC で、PC の環境が異なる場合（ログインユーザーの設定等）、OS 上の共有設定を手動で設定する必要がある場合があります。PageScope Workware のフォルダ表示エリアで、登録された共有フォルダを選択して右クリックし、「プロパティ」を選択します。下記の「フォルダのプロパティ」が表示されます。

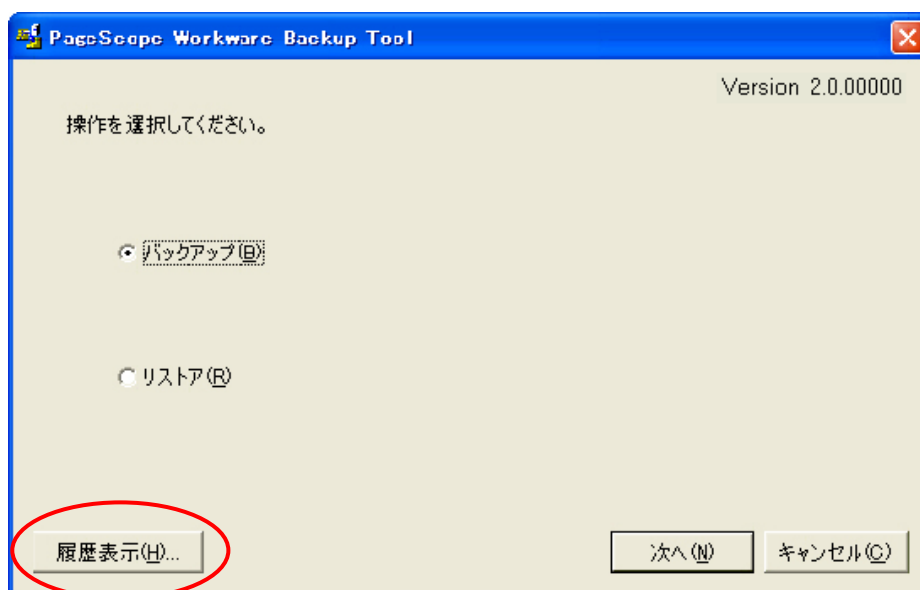


エクスプローラーより、「フォルダのプロパティ」ダイアログの「場所」で表示されたフォルダパスを選択します。そのフォルダに共有設定を行ってください。

## 5 履歴の閲覧

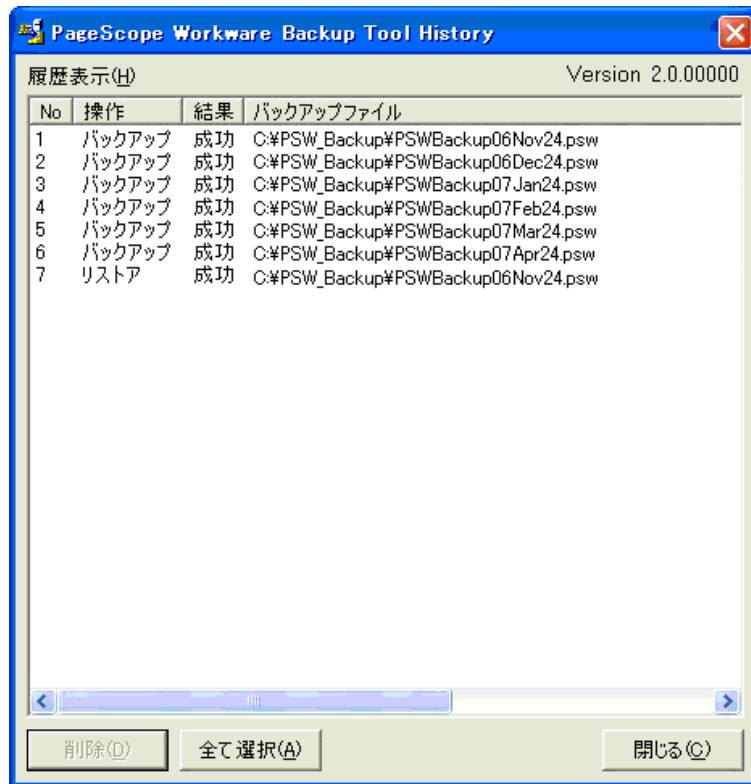
バックアップツールの履歴を閲覧するには以下の手順を実行します。

- ① 「履歴表示」ボタンを選択します。





- ② 履歴を削除するには、履歴を選択し、「削除」ボタンを選択します。



全て削除したい場合は、「全て選択」ボタンを押してから「削除ボタン」を選択します。

- ③ 「閉じる」ボタンを選択します。



KONICA MINOLTA

国内総販売元

**コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社**

製造元

**コニカミノルタ ビジネステクノロジーズ株式会社**

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号 丸の内センタービルディング

Copyright

2011 KONICA MINOLTA BUSINESS TECHNOLOGIES, INC.

2011.6